

まほろば徳・得講座【アンケート】の声から(写真付)



授業の実践例やワークショップから多くの内容が学べました。ご参加をありがとうございました。

講師：竹柏会理事

第二講 1月17日(水)

香川 一実先生「今、授業が益々おもしろい!!
— 『不易・流行』を踏まえて—

○ ご所属(保健体育講座)

「学びたい」という気持ちを引き出すために、子どもへのフィードバック方法について ICT を使った方法だけでなく、個人の振り返り、グループの振り返りを効果的に組み合わせることの重要性を再認識することができました。ありがとうございました。👤

○ (4) 回生

非常に貴重なお話を聞かせていただき、ありがとうございました。“常に教える対象(子ども)から「学ぶ」という意識を忘れないこと”というお言葉が一番響いたように思います。常に子どもと共に学び続ける教師になります。本日はありがとうございました。👤

○ (3) 回生

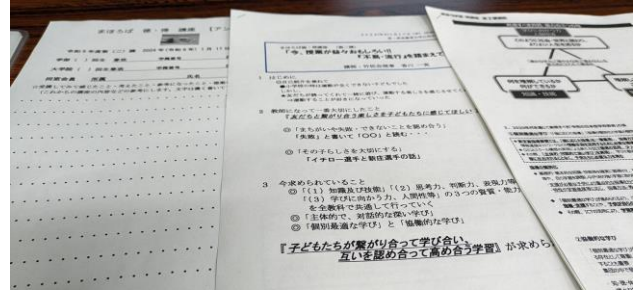
私は初めてこのような講演会に参加しましたが、学校での授業よりも面白く、とても勉強になりました。教員は児童の「できない」を「できる」にする役割があると考えていましたが、「できる」を伸ばす役割もあるという考えを聞き、とても納得しました。本日は貴重な体験をさせていただきありがとうございました。👤

○ (3) 回生

できないことをできる様にする 것도大切だが、できていることから広めていくという考え方が印象に残りました。対人関係を大切にすることは学校において子どもたちにとって居場所づくりになるなど感じ、重要性を再認識しました。成功体験を積むこと、お互いの立場になってみんなで学んで協力することの大切さを感じました。👤

講座の様子

ハンブーステップの跳び方を実際にワークショップで体験してみました。とても盛り上がった講座となりました。



令和5年度の「まほろば徳・得講座」の第一講・第二講が終了いたしました。
たくさんのご参加と応援をいただき、ありがとうございました。
令和6年度の「まほろば徳・得講座」にもご支援・ご参加を宜しく申し上げます。

奈良教育大学同窓会竹柏会